

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	1	主要施策①アセットマネジメントの実践		
			① 管路更新計画		
			1) 基幹管路更新計画	担当係	計画係

計画目標 1-101-1

清山配水池に連結する基幹管路を耐震化することによって送・配水を確実なものとし、災害に対して強靱な管路施設を構築します。

具体的な取組み

- 対策を必要とする基幹管路のなかで、特に重要な以下の管路を最優先で更新します。
- ・林浄水場と清山配水池を繋ぐ送水管450mmを耐震管に更新します。
  - ・清山南側配水本管（西部・東部）の耐震化・再配置を行い、維持管理の容易な配水システムを構築します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 清山送水管の更新	事前協議	基本設計	検討・実施設計	施工						
② 清山南側配水本管の更新					事前協議	基本設計	検討・実施設計	施工		

平成31年度達成率の評価(上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
取組み ①	<p>基本設計業務を予定どおり実施することができた。 年次計画及び全体工程の検討を充実させたことにより、予定していた目標達成率を上回ることができた。</p>										
取組み ②											

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	2	主要施策①アセットマネジメントの実践		
			① 管路更新計画		
			2) 管路耐震化計画	担当係	計画係

計画目標 1-102-1

重要度の高い管路を耐震管で整備し、耐震性能を向上させ災害時の被害縮小に努めます。

具体的な取組み

- ・ 基幹管路、幹線管路、支援管路を耐震管で整備し、レベル1地震動に対応できる管網を構築します。
- ・ 病院等の重要施設に連結する供給管路の耐震化を優先的に実施します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 幹線管路の耐震化	→ 施工									
② 支援管路の耐震化	→ 施工									
③ 重要施設への供給管路の耐震化	→ 協議・調整								→ 施工	

平成31年度達成率の評価 (上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①	[Blue bar from 0% to 50%]											予定していた工事をすべて実施し、幹線管路の耐震化の向上に努めた。
取組み ②	[Blue bar from 0% to 30%]											予定していた工事をすべて実施し、支援管路の耐震化の向上に努めた。
取組み ③	[Blue bar from 0% to 10%]											予定していた工事をすべて実施し、重要施設への供給管路の耐震化の向上に努めた。

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	3	主要施策①アセットマネジメントの実践		
			① 管路更新計画		
			3) 老朽管更新計画	担当係	計画係

計画目標 1-103-1

マイクロマネジメント（日常的な維持管理による診断評価）の情報を基に、影響度の高い管路を抽出し、老朽管を更新します。

具体的な取組み

- ・管路の持つ影響力、鉛管使用管路、維持管理困難管路、維持管理限界管路を優先し、更新を順次実施します。
- ・管路の統廃合及びダウンサイジングを行い、維持管理のバランスを考慮した効率的な管網の整備を行います。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 影響度の高い管路の更新	→ 施工									
② 管路の統合・ダウンサイジング	→ 管網整備検討									
③ 管路情報の情報発信	→ 取組みの継続									

平成31年度達成率の評価（上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率）

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①												今年度の予定工事を全て終了した。
取組み ②												配管ルート of 検討、管口径の検討を行い、適切な管網整理に努めた。
取組み ③												工事切替情報、事故情報はHPで適時発信を行っているが、管路情報の発信手法について検討中である。

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	4	主要施策①アセットマネジメントの実践			
			② 浄水施設等整備計画			
			1) 浄水施設等更新計画		担当係	浄水係

計画目標 1-201-1

過去の事故履歴、経年度、重要度等を基に更新の優先順位を明確にし、経済性と安全性を両立した更新計画を策定します。

具体的な取組み

既存施設に関する明確な修繕・補修計画を策定し、水需要に応じた適切な施設能力・規模への更新を行います。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 既存施設の修繕・補修計画の策定	策定	計画の見直し・更新								
② 浄水施設等更新計画の策定	台帳整備	計画策定	計画の見直し・更新							

平成31年度達成率の評価(上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①											過去の起案、図面等の整理にとどまり、修繕・補修計画の策定は行えなかった。	
取組み ②											ろ過池・薬品注入設備の更新について方針を示したが、浄水場全体をみた更新計画とならなかった。	



水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	6	主要施策①アセットマネジメントの実践			
			② 浄水施設等整備計画			
			2) 浄水施設等耐震化計画		担当係	浄水係

計画目標 1-202-1

耐震性が十分でない施設、経年劣化している施設の抽出を行い、更新・補強計画を策定します。

具体的な取組み

耐震性や経年度による水道施設の評価や簡易診断を行い、耐震状況を確認し更新計画に反映させます。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 浄水施設等耐震化計画の策定	検討	評価・分	策定	見直し・更新						

平成31年度達成率の評価(上段:当該施策の当年度の目標達成率 下段:当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
取組み ①	[Blue bar from 0% to 50%]										
	[Red bar from 0% to 10%]										

既存施設の情報整備が十分に行えず、現在の更新・耐震化計画の現実性の検証、見直しが行えなかった。



水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	8	主要施策①アセットマネジメントの実践		
			③ 維持管理計画		
			1) 維持管理計画 (管路)	担当係	管理係

計画目標 1-301-2

管路破損時の迅速な対応を目的とした取組みとして、管路の漏水事故記録を充実させるとともに、管路情報システム (マッピングシステム) の精度向上を図ります。

具体的な取組み

漏水修理時や他工事の水道管理設確認立会等の機会を最大限に生かし、既設管の埋設状況や詳細な布設位置・深さ等の管路情報の収集を充実させ、マッピングシステムへ反映させることにより精度向上を図り、迅速な修繕対応体制を構築します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 管路漏水事故記録簿の充実	情報収集		取組みの継続							
② 事後保全体制の充実	事故再発防止のための情報共有									
③ マッピングシステムへの即時反映	取組みの継続									

平成31年度達成率の評価 (上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①	[Blue bar from 0% to 50%]						[Red bar from 0% to 50%]					管路修理記録についてはその都度作成し整理を行っている。
取組み ②	[Blue bar from 0% to 50%]					[Red bar from 0% to 50%]					大きな水道管破損事故などの後には、必ず事後ミーティングを開催し、今後の対応について協議し、情報を共有した。	
取組み ③	[Blue bar from 0% to 100%]										[Red bar from 0% to 60%]	管路修理記録についてはその都度作成し、他工事での情報についても整理を行っている。



水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	9	主要施策①アセットマネジメントの実践		
			③ 維持管理計画		
			2) 維持管理計画 (浄水施設等)	担当係	浄水係

計画目標 1-302-1

運転操作、監視・点検等を確実に実施できる既存のマニュアルの見直し及び再整備を行い、事故・修繕等の記録簿を統合した管理システムの構築を行います。

具体的な取組み

- ・通常時・非常時の運転・監視・点検に加え、軽微な故障・修繕等の維持管理を職員が行えるマニュアルを充実させます。
- ・蓄積した記録が施設台帳や各種マニュアルなどと有機的に反映される仕組みを構築し、記録の管理については記録基準を定めて管理します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 維持管理マニュアルの再整備	策定	運用・更新								
② 事故・修繕・点検等の記録簿の充実化	記録簿作	記録方法に従った業務の実								
③ 浄水施設台帳の作成	図面等整	台帳作成	更新							

平成31年度達成率の評価 (上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①												現時点では、旧マニュアルを運用しており、実用性の高いマニュアル整備への移行ができていない。
取組み ②												昨年度より運用を開始した点検簿を基に、設備の不具合箇所が早期に見えてきている。
取組み ③												台帳作成には至っていないが、施設台帳システムの導入にむけ関係書類の整備を行った。

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	10	主要施策②災害等対応計画の作成			
			⑤ 災害等予防保全計画			
			1) ソフト面での取組み		担当係	浄水係

計画目標 2-501-1

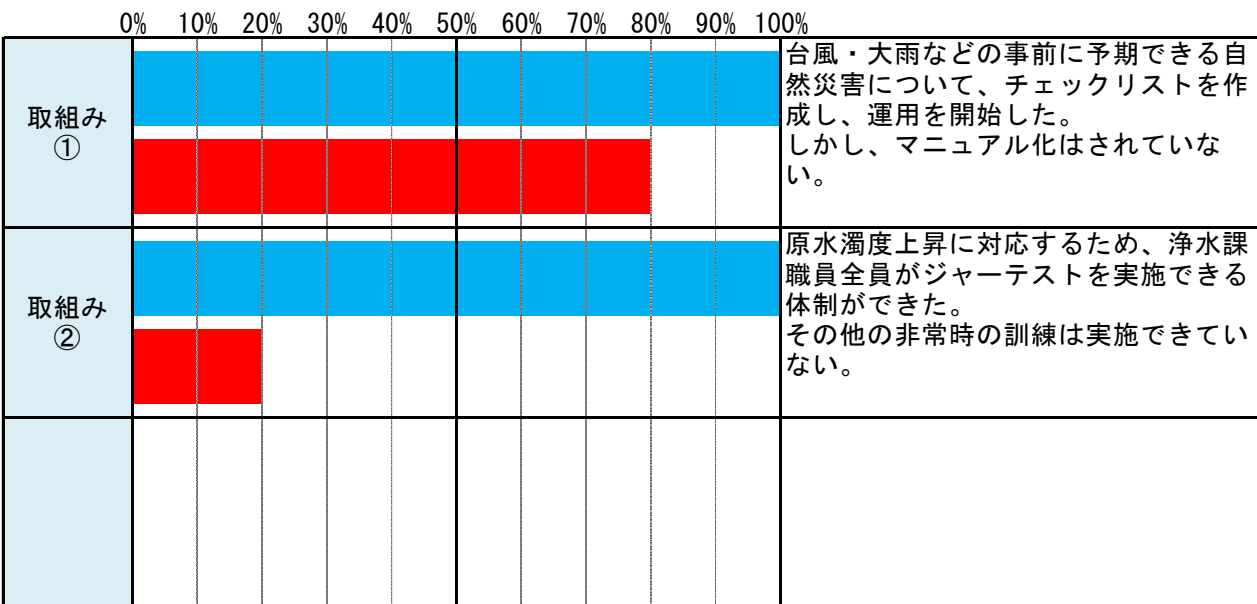
林浄水場での災害・事故時に備えた機器操作や行動マニュアルを見直し、非常時における職員対応レベルの向上を図ります。

具体的な取組み

林浄水場の中央制御機能が停止したことを想定した定期的な訓練計画を策定し、緊急時・非常時の取組みを維持管理計画に反映させます。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 予防保全チェックリストの作成	リスト作	確認・更新								
② 定期的訓練の実施	方法決定	訓練の実施・検証								

平成31年度達成率の評価(上段:当該施策の当年度の目標達成率 下段:当年度の達成率)





水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	12	主要施策②災害等対応計画の作成		
			⑤ 災害等予防保全計画		
			1) ソフト面での取組み	担当係	庶務係

計画目標 2-501-3

非常時においても一定の業務レベルを維持し、早期に水道サービスを通常レベルまで復旧します。

具体的な取組み

事業継続計画（BCP）を策定し、あらゆるリスクに備えた万全の体制構築を目指します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 事業継続計画の策定	検討	集約	策定	見直し・反映						

平成31年度達成率の評価（上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率）

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
取組み ①	[Blue bar from 0% to 50%]					光市水道局としての事業継続計画の骨子となるような概要をまとめきれておらず、抽出や集約、検討については実施できなかった。					
	[Red bar from 0% to 20%]										











水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	17	主要施策②災害等対応計画の作成		
			⑥ 災害等応急復旧計画		
			2) 管路応急復旧計画	担当係	管理係

計画目標 2-602-1

被災した際の管路破損状況を迅速に収集する体制と各関係団体との連携を強化し、断水の早期収束を目指します。

具体的な取組み

管路被害状況確認後応急復旧方針を速やかに決定し、管工事組合や関係団体と連携することにより、最大規模の被害時においても最長30日以内に完全復旧とする体制を作ります。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 管路応急復旧計画の策定	協議・確認		策定		見直し・検討					

平成31年度達成率の評価(上段:当該施策の当年度の目標達成率 下段:当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①	[Blue bar from 0% to 60%]						[Red bar from 0% to 50%]					

関連団体の緊急連絡先一覧を作成した。応急復旧計画については策定中。

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	18	主要施策②災害等対応計画の作成		
			⑥ 災害等応急復旧計画		
			3) 浄水施設等応急復旧計画	担当係	浄水係

計画目標 2-603-1

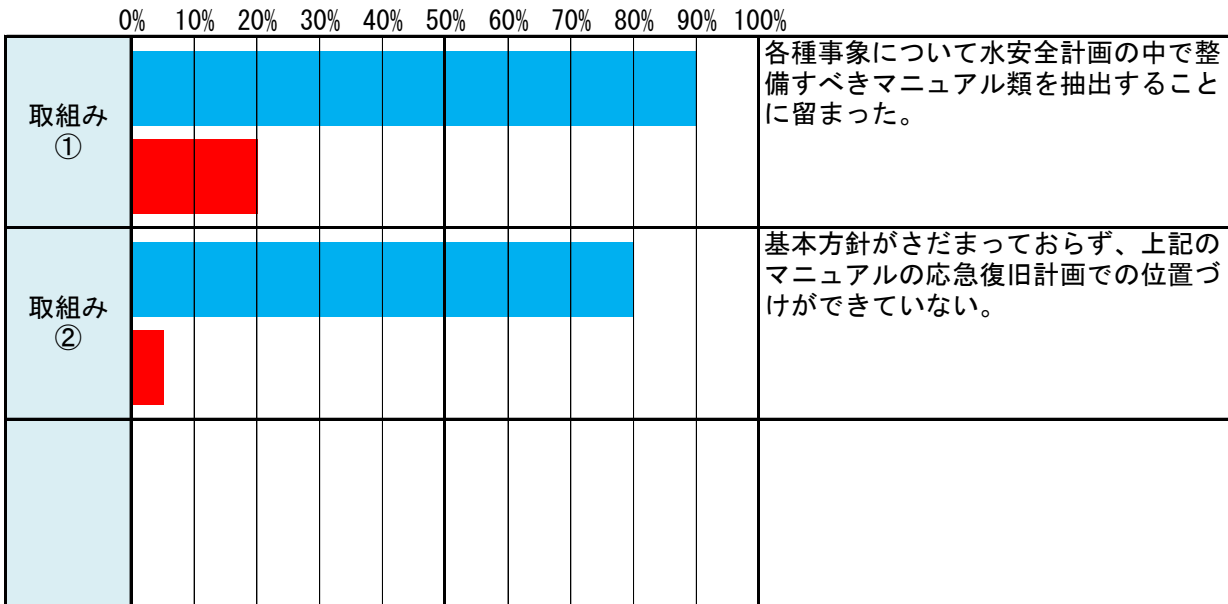
浄水施設の事故・故障時の復旧マニュアルの整備を行い、非常時に応急処置と迅速な復旧が可能な体制を構築します。

具体的な取組み

各種事故マニュアルの整備と対応記録簿を充実させることにより応急復旧体制を強化し、対応記録簿を各種マニュアルや施設台帳等へ反映できる仕組みを構築します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① 応急復旧マニュアルの整備	情報整理	作成	見直し・更新							
② 浄水施設等応急復旧計画の策定	情報整理	作成	見直し・更新							

平成31年度達成率の評価(上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)





水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	20	主要施策③水安全計画の作成		
			⑦ 水安全計画		
			1) 水源・浄水過程における水安全計画	担当係	浄水係

計画目標 3-701-1

水源から浄水過程において存在する、水質に関する危害を抽出・特定し、これらを監視制御する内容を反映した、光市水道事業に適した水安全計画を策定します。

具体的な取組み

抽出した危害要因についての管理措置、監視・制御方法を定め、携わる職員が継続して実施するための管理基準と管理措置マニュアルを作成します。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① (浄水部門) 水安全計画の策定	作成	見直し・更新								
② 流域森林状況の監視体制の確立	情報整理	方針決定	体制確立	調査実施	把握・評価				調査実施	調査実

平成31年度達成率の評価(上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
取組み ①	[Progress bar: 100% blue, 100% red]										素案の作成には至ったが、局全体での共有はできていない。また、試行期間がほぼなかったため、運用面では、効果的なものであるかどうかは把握できていない。	
取組み ②	[Progress bar: 50% blue, 20% red]										水安全計画で流域森林状況の監視体制の確立に向けた施策を示すことに留まり、実施できていない。	

水道事業ビジョン フォローアップ

平成 31年度 (令和元年度)	フォロー アップNo	21	主要施策③水安全計画の作成		
			⑦ 水安全計画		
			2) 送水・配水・給水過程における水安全計画	担当係	管理係

計画目標 3-702-1

送水から給水過程で存在する、水質に関する危害を抽出・特定し、これらの管理・措置を継続的に実施するための水安全計画を策定します。

具体的な取組み

いつでも安心して水を使っていただくための取組みを充実させ、蛇口から出る水の水質と安全性を高めます。

具体的な取組み	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
① (送配水部門) 水安全計画の策定	作成									
② 水道管内リフレッシュ大作戦の実施										
③ 小規模貯水槽設置者への適切な指導										

平成31年度達成率の評価 (上段：当該施策の当年度の目標達成率 下段：当年度の達成率)

